

MUSASHINO MUNICIPAL ASSEMBLY

武蔵野市議会だより

No.313

発行日 平成17年(2005年)2月1日

発行 武蔵野市議会
東京都武蔵野市緑町2-2-28
TEL 0422-60-1883(直)
FAX 0422-55-7555

CONTENTS

- 第四期基本構想審査概要 ……2-3面
- 一般質問 ……4-5面
- 議案の審議結果 ……6面
- 政府等への意見書・決議 ……6面
- 陳情審議結果 ……6面

第四回 市議会定例会終わる

平成十六年十二月六日から開かれた第四回定例会は、同十二月二十一日に閉会しました。
今定例会では、第四期基本構想の策定や、本市の各施設の指定管理者制度導入に関する議案等三十三件の市長提出議案、井の頭恩賜公園七井池の水質浄化に関する意見書等七件の議員提出議案などについての議決のほか、十七人の議員から一般質問が行われるなど、活発な議論が交わされました(審議結果一覧は六面に掲載しています)。

今後十年間の市政を見据えて 第四期基本構想を可決

平成十六年十二月六日の本会議で、「武蔵野市第四期基本構想について」が賛成多数で可決されました。
本議案は、第三回定例会最終日の平成十六年九月二十七日に設置された武蔵野市第四期基本構想審査特別委員会

に付託され、実質三日間の審査を行い、十一月九日の委員会最終日では、質疑・討論終了後、賛成多数で可決すべきものと決しました(二・三面に第四期基本構想審査特別委員会審査概要を掲載)。
十二月六日の本会議では、井口良美

武蔵野市第四期基本構想審査特別委員長が委員会での審査経過の報告を行い、質疑の後に、日本共産党武蔵野市議団、市民の党の代表と会派に属さない三宅英子議員が本議案への反対討論を、市議会公明党、市議会市民クラブ、民主・市民ネット、自由民主クラブの代表が本議案への賛成討論を行いました。この後、採決を行い、賛成多数で可決されました。

なお、同議案に関連して、「議案第四十四号武蔵野市第四期基本構想についてに関する付帯決議」が提出され、全会一致で可決されました。

国民健康保険税 五年ぶりの改定

十二月二十一日の本会議で、「武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例」が賛成多数で可決されました。

主な改正点は、国民健康保険の被保険者に係る所得割額が「当該年度分の市民税の所得割額に百分の百七十五を乗じた額」から、「百分の百九十五を乗じた額」への変更、国民健康保険の被保険者に係る被保険者均等割額が被保険者一人について、二万四百円から二万五千八百円へ変更することなどです。

この改定により、平成十七年度は三億七千三百二十五万円、平成十八年度は四億八千万円の増収が見込まれます。この条例案は厚生委員会に付託され、審査が行われました。

審査の中では、①配偶者特別控除・老年者控除の廃止に伴う影響について②一般会計からの繰入金金の目安について、などの質疑がありました。

採決にあたり、日本共産党武蔵野市議団の代表が反対討論を、市議会公明党、市議会市民クラブ、民主・市民ネットの代表が賛成討論を行いました。



Photo Gallery

フォトギャラリー

市議会だよりは、市民のみなさんからの公募写真を一面に掲載しています。次回の応募要領については、6面をご覧ください。

写真募集集中!

「早春」

撮影：大仲 清
(武蔵野市 68歳)
場所：井の頭公園
(2004.3.28撮影)

大勢の人々で賑う時刻も間近、冷たさが残る早春の風の中、水面に描かれた波紋に暖かい光が射していた。

武蔵野市第四期基本構想 審査特別委員会審査概要

委員会の審査日程

武蔵野市第四期基本構想審査特別委員会は、九月二十七日(第三回定例会本会議)で、委員九名の構成により設置され、同日正副委員長が選出されました。同特別委員会による武蔵野市第四期基本構想及び陳情の審査は、十一月五日から九日までの実質三日間で行われました。

審査一日目は第四期基本構想全体について、「二日目は第一章「第四期基本構想・長期計画の前提」、第二章「まちづくりの目標と圏域ごとのまちづくり」について、「三日目は第三章「施策の大綱」について、それぞれ各委員から活発な議論が行われました。第四期基本構想審査特別委員会の審査概要を掲載します。

第一日 総括質疑

「新しい家族を育てる」とは

問 第四期基本構想には、将来に対する夢が感じられない。

答 基本構想は個人が夢を持ち、それを実現するための条件・環境を整備するためのもの。それ自体に夢があるものではない。

問 大型投資に対する考えを伺う。

答 大型投資の時代は終わりに近づいているが、農水省食糧倉庫跡地の活用など、第三期基本構想の積み残し分については、遂行する。また、高い行政水準を維持するために必要な投資

資は最低限行っていく。

問 基本構想のキーワードの一つ「都市の窓を開こう」について、今後、誰とどのような交流をしていこうと考えているのか。

答 都市は単立できないから、都会に集まる高や情報を地方にも還元させる必要がある。交流だけでなく、自治体連合も必要である。

問 家族の問題が大きく取り上げられているが、なぜ今、家族を強調しなければならなかったのか。

答 単身世帯の増加、高齢化



井口良美 第四期基本構想 審査特別委員長

審査した特別委員

第四期基本構想の審査に当たった特別委員の氏名は、次のとおり。

◎井口 良美 ◎本村 清治
やすえ清治 島崎 義司
田辺あき子 本間まさよ
山本ひとみ 川名ゆうじ
与座 武

◎委員長
◎副委員長

問 「個に応じた指導の充実」とは、どのようなことを指すのか。

答 子どもの思考スタイルや理解の度合いなど、子どもの実態をきちんと把握しながら行う指導のこと、そのための方法として、習熟度別や課題別学習などがある。

問 吉祥寺商店街の支援策について、具体的な内容を伺う。

答 ウェルカムキャンパメントや商店街が企画したイベントへの補助、また、輝け店舗支援事業などを、地元の方々と

を進めていきたい。

問 三鷹駅周辺地域のまちづくりについて、どのように考えているか。

答 中央圏は、官公庁の集中した業務型地域と位置付けており、商業、業務地区の方向で指導していきたい。

問 西部地域のまちづくりは、今後どのように進めていくのか。

答 まちづくりの方向性は、「緑豊かで国際的に富んだ文化・青年のまち」である。今後十年間は、西部地区の骨格が仕上がる期間である。駅周辺部の整備が進み、新宿以西最大かつ第一級の住宅地になると考えている。

長部局とが文言の調整を行なった結果である。学童クラブと地域子ども館(あそべえ)はそれぞれ独立した事業だが、重複している部分もあり、事業開始の経緯、趣旨、目的を踏まえた上で、統合も含めて研究するものである。

問 来街者が「また来たい」と思うような魅力的なまちづくりを行うには何が必要か。

答 魅力あるまちづくりのポイントの一つは、吉祥寺の商業を持続的に発展させることである。また、市全域にわたっては、「安全の確保」「緑化の推進」を「教育・福祉サービス」と同様に進めていくことが重要である。

第三日 子育て支援、今後の方向性は

かすか、どういう生き方をしたいのか、ということの子どもの発達段階に合わせて指導していく。

問 「個に応じた指導の充実」とは、どのようなことを指すのか。

答 子どもの思考スタイルや理解の度合いなど、子どもの実態をきちんと把握しながら行う指導のこと、そのための方法として、習熟度別や課題別学習などがある。

問 吉祥寺商店街の支援策について、具体的な内容を伺う。

答 ウェルカムキャンパメントや商店街が企画したイベントへの補助、また、輝け店舗支援事業などを、地元の方々と

を進めていきたい。

問 三鷹駅周辺地域のまちづくりについて、どのように考えているか。

答 中央圏は、官公庁の集中した業務型地域と位置付けており、商業、業務地区の方向で指導していきたい。

問 西部地域のまちづくりは、今後どのように進めていくのか。

答 まちづくりの方向性は、「緑豊かで国際的に富んだ文化・青年のまち」である。今後十年間は、西部地区の骨格が仕上がる期間である。駅周辺部の整備が進み、新宿以西最大かつ第一級の住宅地になると考えている。

長部局とが文言の調整を行なった結果である。学童クラブと地域子ども館(あそべえ)はそれぞれ独立した事業だが、重複している部分もあり、事業開始の経緯、趣旨、目的を踏まえた上で、統合も含めて研究するものである。

問 来街者が「また来たい」と思うような魅力的なまちづくりを行うには何が必要か。

答 魅力あるまちづくりのポイントの一つは、吉祥寺の商業を持続的に発展させることである。また、市全域にわたっては、「安全の確保」「緑化の推進」を「教育・福祉サービス」と同様に進めていくことが重要である。

質の向上を図りたい。

問 市民要望の多かった中学校給食の記述がないのはなぜか。

答 策定委員会の中で議論したが、基本構想・長期計画を表現性の高い計画とする観点から、「実施に向けての検討」という文言は入れられなかった。

問 少子化対策として、ベビーカーの支給等の具体的な取り組みは考えていないのか。

答 少子化対策は、まず国や企業が、育児休暇や職場復帰

としては、ボランティア、民間事業者、私立保育園や幼稚園などである。

問 まちづくり条例とは、どのようなものを想定しているのか。

答 各地のまちづくり条例には、市民参加の手続きを定めただけのもの、目指すべき都市像を記載したものなどがある。本市では、景観法も含めるかもあわせ、今後研究していく。

問 武蔵野駅南口に建設予定の新公共施設に新設される図書機能は、図書館法に基づく図書館になるのか。

答 図書館法という図書館には、運営上さまざまな規制がある。もっと柔軟で、効率的なサービスを目指して、運営方法を検討していきたい。

問 西部図書館廃止の理由を伺う。

答 格段に拡充された図書館機能を持つ新公共施設が完成した場合、それに近い西部図書館を存続させる必要はないためだ。

第一日 第一章「第四期基本構想・長期計画の前提」、第二章「まちづくりの目標と圏域ごとのまちづくり」

問 今後、施設の維持管理が重要になるが、見直しを伺う。

答 施設整備計画として、毎年平均七億円、五年間で三十三億円を見込んだ。施設管理は年間約二十億円かかっており、指定管理者制度の活用などを考えたい。

問 福祉施策の課題とされた「利用者に対する良質なサービス提供」をいかに実現するのか。

答 企業によるサービス提供は、第三者評価等を通じて、また、地域サービスについては、地域社協の育成を通じて

質の向上を図りたい。

問 市民要望の多かった中学校給食の記述がないのはなぜか。

答 策定委員会の中で議論したが、基本構想・長期計画を表現性の高い計画とする観点から、「実施に向けての検討」という文言は入れられなかった。

問 少子化対策として、ベビーカーの支給等の具体的な取り組みは考えていないのか。

答 少子化対策は、まず国や企業が、育児休暇や職場復帰

第三日 子育て支援、今後の方向性は

としては、ボランティア、民間事業者、私立保育園や幼稚園などである。

問 まちづくり条例とは、どのようなものを想定しているのか。

答 各地のまちづくり条例には、市民参加の手続きを定めただけのもの、目指すべき都市像を記載したものなどがある。本市では、景観法も含めるかもあわせ、今後研究していく。

問 武蔵野駅南口に建設予定の新公共施設に新設される図書機能は、図書館法に基づく図書館になるのか。

答 図書館法という図書館には、運営上さまざまな規制がある。もっと柔軟で、効率的なサービスを目指して、運営方法を検討していきたい。

問 西部図書館廃止の理由を伺う。

答 格段に拡充された図書館機能を持つ新公共施設が完成した場合、それに近い西部図書館を存続させる必要はないためだ。

質の向上を図りたい。

問 市民要望の多かった中学校給食の記述がないのはなぜか。

答 策定委員会の中で議論したが、基本構想・長期計画を表現性の高い計画とする観点から、「実施に向けての検討」という文言は入れられなかった。

問 少子化対策として、ベビーカーの支給等の具体的な取り組みは考えていないのか。

答 少子化対策は、まず国や企業が、育児休暇や職場復帰



困塊の世代の人々が定年後に活躍できる場をどのように創出していくのか。

問 NPOの一員として活躍できる場の提供や中高年雇用などを行的したい。

答 「予防に重点を置いた施策」とは、どのような考えに基づくのか。

答 予算全体の三分の一にも上る国民健康保険、老人医療、介護に要する経費を減らすには、「予防」を重視しなければならぬ。

問 中学校の弁当あつせん制度は、栄養バランスに配慮し、制度内容を検証しながら食環境の充実を図ってもらいたい。

答 弁当あつせん制度をなるべく早く全校に拡大していきたい。弁当の中身も学校や納入業者と話し合っていく。

問 家庭で子育てをしたいが、自分のキャリアも生かしたいと考えている親が多い中で、どのように子育て支援を行っていくのか。

答 家族のきずなを強めていくという観点から、家庭でゆとりある時間を過ごすことができ、方向へ政策的に誘導していきたい。

問 男女共同参画の指針として制定する条例の理念等について伺う。

答 条例制定については、市民とともに研究し、議論を深めたい。

問 「多様なニーズに対応した様々な主体による保育」とあるが、どのようなニーズを想定したか、(様々な主体)とは誰を指しているのか。

答 一時保育や産後支援など、個別のきめ細かな非定型的なサービスに対するニーズを想定している。また、「様々な主体」

くりに行うには何が必要か。

答 魅力あるまちづくりのポイントの一つは、吉祥寺の商業を持続的に発展させることである。また、市全域にわたっては、「安全の確保」「緑化の推進」を「教育・福祉サービス」と同様に進めていくことが重要である。

議案第四十四号武蔵野市第四期基本構想についてに関する付帯決議

第四期長期計画策定に当たっては、策定委員会を中心にこれにかかわる各種各層の議論の積み上げがあったことを踏まえ、同時に武蔵野市第四期基本構想審査特別委員会でさらに提起され議論された多様な意見を十分勘案の上進められたい。

平成十六年十二月六日 武蔵野市議会

家庭・家族のきずな強化に共感

島崎 義司議員(賛成)

自由民主クラブを代表し、本議案に賛成する。家庭・家族のきずなを再生し、地域では、新たな家族をつくるべきであるという理念に共感する。自治体経営を抜本的に改革する決意みなぎる構想だ。各施策については、民間子育て支援事業者等との連携・支援拡充の方向性が示された点、学力量向上対策、夢と希望のもてる武蔵野市第四期基本構想・長期計画の検討、新しい時代の吉祥寺のまちづくりへの取り組み等を評価する。

市民意見や委員会審査での意見を市政運営に反映させよ

川名 ゆうじ議員(賛成)

民主・市民ネットを代表し、本議案に賛成する。おおむね市政の方向性が記され、巻末に掲載された体系図や財政予測、長期計画を改善していく旨の前向きな市長答弁などを評価するが、3つのキーワードに工夫がなかった点を指摘し、策定委員を市民公挙すること、適切な数値目標を入れること、学童クラブと地域子ども館の統合・連携について誤解のないよう記述し直すことを要望する。

思い切った改革がなく参加意欲をかき立てない計画

山本 ひとみ議員(反対)

市民の党を代表し、本議案に反対する。今回の基本構想・長期計画は、市民に夢とまちづくりへの参加意欲をかき立てるものではない。市民参加とは言えない策定方式、家族観を押し付ける姿勢、中学校給食のこと、学童クラブ廃止の恐れがある記述がある点は問題であり、入札制度改革、土地開発公社廃止を初め武蔵野市らしさの見える緻密で完成度の高い計画だ。10年後の武蔵野市が楽しみだと申し上げ賛成する。

夢と希望が詰まった基本構想

与座 武議員(賛成)

市議会市民クラブを代表して、本議案に賛成する。不確実な社会状況の中、今回も市民参加による策定を踏襲し、より実効性の高い計画となっている。また人間の生きる原点である家族の重要性を骨格に据えたことを評価したい。健康、福祉、子育て、学校教育、環境、防災体制、都市基盤、行財政運営等、それぞれの分野で武蔵野市らしさの見える緻密で完成度の高い計画だ。10年後の武蔵野市が楽しみだと申し上げ賛成する。

市長の意向が強すぎ独自性のない計画

三宅 英子議員(反対)

本議案に反対する。今回の3つの基本テーマは意味が不明で分かりづらく、新たな課題や問題点を抽出する姿勢に欠けている。さらに、財政援助出資団体の経営改善、外部監査制度導入、テニミリオンハウス、老朽化マンション対策、ボランティア制度の明確化、トータルなIT化システムなどについては問題が積み残されている。市長の意向が強くなりすぎて、策定委員会の独自性がほとんど打ち出されていないことも残念だ。

実効性・柔軟性のある基本構想を高く評価

田辺 あき子議員(賛成)

市議会公明党を代表し、本議案に賛成する。超少子・高齢化社会、厳しい財政状況といった時代の背景を的確にとらえた極めて実効性の高い基本構想であることを評価する。良福祉中負担の基本理念のもとでバランスのとれた健康・福祉施策、また子ども・教育分野における先進的な取り組みや市民要望の最も高い安心・安全のまちづくりへの施策等を評価し、この構想が市民の生活と幸福を支える大きな原動力となることを期待する。

市民の声が反映されていない計画策定

本間 まさよ議員(反対)

日本共産党武蔵野市議団を代表し、本議案に反対する。行政が家庭・家族を支援する施策は支持するが、市が行ってきたサービスを企業や地域、個人の役割としていくことは、社会的弱者に大きな影響がでるおそれがあり問題がある。さらに中学校給食の実施について記述されなかった点、市立幼園の廃止、乳幼児医療費等の子育て施策、財政問題についても市民要求が反映されておらず、本基本構想を支持することはできない。

第四期基本構想に対する討論

十二月六日の本会議で七人の議員によって「武蔵野市第四期基本構想について」の議案に対する賛否の討論が行われました。以下はその要旨です。

第四期基本構想に対する討論

十二月六日の本会議で七人の議員によって「武蔵野市第四期基本構想について」の議案に対する賛否の討論が行われました。以下はその要旨です。



平成16年11月15日に普通救命講習会を開催し、20名の議員が参加しました。参加者は適切な救命方法について講義を受けた後、実践訓練に取り組みました。

防災対策の充実を

小林 清章議員

- 問 高齢者、障害者などの災害弱者対策をどのように充実していくか。
- 答 各課が個人のデータを持っているが、その統一運用についてはまだ十分な合意形成ができていない。プライバシーの問題もあるが、前向きに検討していきたい。
- 問 避難経路、避難場所の周知のため、わかりやすい避難誘導標識や避難場所標識への見直しが重要であると考えがいかか。
- 答 今後、毎年計画的に変更し、18年度中にはすべてを統一標識にする予定である。このほか、武蔵野市公共施設保全整備の方針について、扶桑通りの改善についての質問がありました。

セカンドスクールのこれからについて

小野 正二議員

- 問 今年度はセカンドスクールが本格的に実施されて10年目を迎える節目の年である。セカンドスクールの実施要綱には、看護師1名の同行が定められているが、子どもの安全を考え、児童生徒数の多い学校に対しては、もう1名ふやし、2名同行させることはできないか。
- 答 今後の検討課題としたい。
- 問 セカンドスクールでの子どもたちの様子をどのように保護者に報告しているのか。
- 答 学校には午前と夕方、定時連絡が入る。教師がインターネットで現地での画像配信を行ったが、子どもの指導が本務なので、本末転倒にならないと考えている。

小学1年生に対する少人数学級の早急な実現を

梶 雅子議員

- 問 少人数学級は既に42道府県で実施されており、未実施は東京都を含めわずかだ。多摩26市の市長会・教育長会も都に少人数学級の実現を求める予算要望をしているが、①本市独自でも要望すべきではないか②本市の小学校12校中、7校で1年生の学級編制が40人となっているが、改善を求める。
- 答 ①本市は、教科の特性に合わせて少人数指導やT・T[®]で対応し、一定の効果を上げている。積極的に要望する考えはない②学級編制は都によって1クラス40人と定められており、本市だけ特別にはできない。このほか、女性専用外来の設置についての質問がありました。

新潟県中越地震の支援について

金子 武議員

- 問 本市の友好都市である小国町に対し、地震発生後から現在まで、どのような方針に基づいて支援してきたのか。
- 答 各段階に分けて対策を講じた。初期対応は水や食糧、中期には生活用品や簡易トイレの搬送。その後建物の危険度判定などを行い、職員の長期派遣も行っている。
- 問 本市で災害が起こった場合、姉妹・友好都市から支援を得ることになるが、各都市の具体的な役割分担について定める会議を開催すべきと考えるが所見は。
- 答 今後よく研究していきたい。このほか、全国市区行政サービス調査についての質問がありました。

美しいまちをつくるための施策について

深沢 達也議員

- 問 落書き除去と再発防止のための具体的対策について現況を伺う。
- 答 現在は消去性能にすぐれた消去剤のモニタリングなど、さまざまな除去方法を実験中だ。また落書き防止のピラでキャンペーンを実施した。
- 問 マナーアップキャンペーンや路上禁煙区域の指定によりポイ捨てや歩行喫煙が減少したということだが、今後の展開を伺う。
- 答 17年度は都内すべての市区町村でキャンペーンを実施する予定だ。これに伴い、市内でもさらに強化していくと同時に三鷹地区や武蔵境地区にもポイ捨て禁止区域をつくるよう努力したい。

女性専用外来・思春期専用外来設置の働きかけを

田辺 あき子議員

- 問 女性や思春期の子どもたちの複雑化する悩みにこたえるため、女性専用外来及び思春期専用外来の武蔵野赤十字病院への設置を市から働きかけてほしいがいかか。
- 答 女性外来については働きかけているが、専門知識を持つ女性医師の確保が難しいようだ。思春期外来は、もう少し研究したい。
- 問 本市の老・成人歯科検診の受診率は5%にすぎないが、PRの強化や受診体制の見直しをすべきではないか。
- 答 PRしていきたい。このほか、防犯まちづくりの環境整備目標・通学路総点検について、里帰り出産者への助成についての質問がありました。

地域・保護者の参画できる学校づくりを

砂川 なおみ議員

- 問 子どもが学び育つ時間が最善であるよう真剣に取り組む必要があるが、①地域の方が学校運営に参画するコミュニティスクールをどう評価するか②小・中学校授業の保護者・地域の方の参加状況③学校や保育園のアスベスト対策を伺う④国連子どもの権利条約第2回日本国審査への所見を伺う。
- 答 ①意見調整が難しい等、課題もある。本市は、開かれた学校づくり協議会の役割、機能を充実させることが大事だ②小学校で年間245人の方が1,244回、中学校で59人の方が522回参加している③昭和62年～平成3年に昭和50年以前の全施設を調査し、撤去した④生かせるところは生かしていきたい。

東京電子自治体共同運営サービスについて

やすえ 清治議員

- 問 東京電子自治体共同運営サービスは、住民が自宅や会社のパソコンから行政サービスを受けられる電子自治体の実現に向けて東京都と区市町村との共同で行われるもので、導入により電子申請、電子入札が可能となる。行政の効率化、市民サービス向上に向けて期待されているが、本サービスについて、①本市での対応状況②市民からの要望及び市民への周知方法について伺う。
- 答 ①申請の種類等によって問題点があり、各課で対応している。準備が整い次第開始したい②現在、図書館の予約、様子の申し込みなどの電子申請について要望がある。市報やホームページ等でPRしていきたい。

一般質問



第4回定例会で、2日目、3日目の12月7日、8日市政全般について、17名の議員から一般質問が行われました。この中から質問項目を要約して掲載します。詳しくは、各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所の市政資料コーナーに置いてある会議録（2月中旬発行予定）、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索（第4回定例会分は2月18日登録予定）をご覧ください。

※一般質問とは、議員がその所属する地方公共団体の行政全般にわたり、執行機関に対し、事務の状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告を求め、または疑問を質すことをいいます。

詳しい内容はこちらのアドレスから検索いただけます。

<http://kensakusv.city.musashino.tokyo.jp/kaigiroku/>

広域汚染につながるエコセメント事業の情報公開を

山本 ひとみ議員

- 問 ごみ焼却灰からエコセメントをつくる事業が進められている。焼却灰の中には水銀など有害物質が含まれており、これを利用したエコセメントの安全性は保障されているとは断言できない。エコセメントの使用で広域汚染が起こるおそれがある。処分組合において情報公開条例を制定すべきではないか。
- 答 条例制定はしないが、情報提供はする。
- 問 中学校の修学旅行費用は6万円もするが、負担を軽減する必要があるのではないか。
- 答 生徒の希望と経済性を考慮している。このほか、まちづくり条例について、自衛隊イラク派遣と市民の安全についての質問がありました。

F・Fショッピングセンターの財務問題を質す

三宅 英子議員

- 問 F・Fショッピングセンターの解散について、当初市長からは所期の目的を達成したため解散するという説明だけだったが、後日財務状況の悪化が背景にあることが明らかになった。そこで、①開発公社の16年度の事業計画書では、同センターの財務状況の悪化が全く説明されていないがなぜか②今回の耐震補強・改装工事について伊勢丹側に全く負担を求めない理由は。
- 答 ①評議委員会等できちっと説明をして了承を受けている②今回の耐震補強工事が他の吉祥寺のビル群への誘引となるよう、本市から働きかけた経緯があるためだ。このほか、防災対策等の質問がありました。

耐震改修・補強政策を

大野 まさき議員

- 問 地震政策について、①新潟県中越地震から学んだ点は②小国町支援の今後は③本市でも耐震改修・補強の拡大を求めるが所見は④中野区の資産活用型改修制度を本市でも検討していると聞くがどうか。
- 答 ①情報収集・発信にはメールや衛星携帯電話が機能するとわかった。また水の重要性を再認識し備蓄の見直し等を行った②下水道工事のために職員を派遣した。ほかにも要請があれば派遣したい③基準を設けて一定の補助をしている④おもしろい制度だがまだ申請がないと聞く。様子を見たい。このほか、学校への児童の水筒持参、教室の机サイズ等についての質問がありました。

小・中学生の体力・運動能力を高めるために

桑津 昇太郎議員

- 問 小・中学生の体力・運動能力は、全国的に低下している傾向にあり、特にここ10年顕著であるが、①本市の動向は②今後の体育指導のあり方と対策について伺う。
- 答 ①本市では、ここ10年は低下傾向に歯止めがかかっており、むしろ最近3年間は上昇傾向にある②生徒の技能や体力の程度や特性に応じたコース別指導を積極的に取り入れていく等、個に応じた指導の充実を図っていくことが課題である。体育授業の充実や運動部の活性化を初め、体育朝会や体育集会を設け、家庭と地域との連携を図って、スポーツ教室や野外キャンプ等の生涯学習への参加を進めていきたい。

本市の耐震助成制度拡大を求む

本間 まさよ議員

- 問 民間住宅への防災対策として、耐震診断と改修の助成制度拡大を求めるが所見は。
- 答 木造密集地域を中心に積極的に実施していきたいが、直ちに成果に結びつくものではない。今後研究していきたい。
- 問 今回の新潟県中越地震で得られた教訓と、今後の市政への反映について伺う。
- 答 情報の発信・収集が非常に困難だったこと、飲料水の備蓄や仮設トイレの重要性等があるが、現地に行った職員の意見なども踏まえ、今後の防災・安全センター設置や実践的な災害対策に生かしていきたい。このほか、東京都が進める福祉・教育予算の切り捨て等についての質問がありました。

教科書採択の方針を問う

島崎 義司議員

- 問 歴史・公民分野の中学校教科書は、平成17年4月から採択事務に入るとのことだが、①本市でも、学習指導要領に示されたとおり、わが国の歴史に対する愛情を深め、国民としての自覚を育て、人権尊重の意義等を広い視野から正しく認識させるものを選びたいと考えるが所見は②前回の選定では採択に際し抗議や妨害があったが、教育委員が公正な目で選定できるよう、平穏で静かな環境づくりをいかに行うのか。
- 答 ①御指摘のとおり、本市の教育委員会の方針及び学校や生徒の実態に即したものをしたい②教科書採択の公正さが失われないう、会議の運営を検討していきたい。

新潟県小国町地震被災地視察



平成16年11月6日に議長が、また、11月16日に総務委員を中心とした議員7名が、新潟県中越地震で被災した友好都市の小国町を訪問し、被災状況、復旧状況を視察しました。

富山県利賀村閉村式に出席



平成16年10月22日、本市の姉妹都市として、32年にわたって交流を続けてきた利賀村で閉村式が行われ、議長以下5名の議員団が出席しました。11月1日には、利賀村は近隣7町村と合併し、「南砺(なんと)市」となりました。

※自治体CRMは、市民ニーズに応じて信頼を築き、自治体経営を改善する手段の一つ。

市役所のガバナンス向上をめざして

川名 ゆうじ議員

- 問 地方分権の時代、市役所の効率的な運営が求められている。ITを活用したe-ガバナンス、とりわけ「自治体CRM」の考えを取り入れ、市民ニーズを把握し、市民の意見を市政に反映させることで自治体運営を向上させられないか。
- 答 市民ニーズ調査、満足度向上、組織管理についてはすでに取り組んでいる。市民意見等のデータベース化は研究したい。
- 問 少子化により、中学校のクラブ活動に支障が出て、複数の中学校の合同クラブ活動も認め、活性化につなげられないか。
- 答 既に一部で行っている。いくつかの課題があるが、活性化につなげたい。

学校における歯磨きの励行・本市の介護保険事業について

きくち 太郎議員

- 問 歯を80歳で20本残すことを目標とする8020運動の達成のためには、子どもからの虫歯予防が重要であり、小・中学校で昼食後の歯磨きタイムをつくるべきであるとするが、見解を伺う。
- 答 疾病の予防として極めて意義のある運動である。昼食後の歯磨きはクラス単位や歯磨きクラブ等で実施しており、今後とも、歯の健康の啓発に努めていきたい。
- 問 本市の介護保険事業における利用率7%助成制度の意義と今後について伺う。
- 答 施設利用に偏らず、在宅サービスの利用率が高い。今後は、料金改定を含め介護保険計画の見直しの中で論議すべきだ。



12月14日の厚生委員会、吉祥寺本町在宅介護支援センター(仮称)等の整備事業について行政報告が行われました。同施設は、吉祥寺本町4丁目旧1小子どもクラブ跡地に平成17年秋のオープンを目指して整備されるもので、在宅介護支援センターのほか、ショートステイ(4床)やミニデイサービス(定員10名)施設が併設される予定です。

第4回定例会で可決された意見書・決議は6件で、意見書については政府・国会・都へ提出されました。その要旨は次のとおりです。

政府・国会・都へ意見書
武蔵野市吉祥寺北町の交番設置に関する意見書
(東京都公安委員会委員長あて)

私立小・中学校就学者に対する教育費助成に関する意見書
(財務・文部科学大臣、東京都知事あて)

北朝鮮による日本人拉致問題の真相究明と早期全面解決に関する意見書
(衆議院・参議院議長、内閣総理、外務・財務・経済産業・国土交通大臣、国家公安委員会委員長あて)

新潟県中越地震被災者の救済と生活再建のための支援の抜本的強化に関する意見書
(財務・文部科学大臣、東京都知事あて)

井の頭恩賜公園七井池の水質浄化に関する意見書
(東京都知事あて)

議案第四十四号武蔵野市第四期基本構想についてに関する付帯決議

議案の審議(可決・承認)結果一覧

第4回定例会

【市長提出議案(33件)】

- 武蔵野市第四期基本構想について...可決(賛成多数)
専決処分承認を求めるとして(平成16年度武蔵野市一般会計補正予算(第3回))...承認(全会一致)
武蔵野市一般職の任期付職員の採用に関する条例...可決(賛成多数)
武蔵野市手数料徴収条例の一部を改正する条例...可決(賛成多数)
武蔵野市コミュニティ条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市立武蔵野公会堂条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市立武蔵野市民文化会館条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市立武蔵野芸術劇場条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市立自然の村条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市立武蔵野スイングホール条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市立吉祥寺美術館条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市立松蔭露条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市子育て支援0123条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市軽費老人ホーム条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市立特別養護老人ホーム条例を廃止する条例...可決(賛成多数)
武蔵野市立老人デイサービスセンター条例の一部を改正する条例...可決(賛成多数)
武蔵野市立老人介護支援センター条例の一部を改正する条例...可決(賛成多数)
武蔵野市立高齢者総合センター条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市立北町高齢者センター条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例...可決(賛成多数)
武蔵野市介護認定審査会条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市市民農園条例の一部を改正する条例...可決(賛成多数)
武蔵野市立武蔵野商工会館条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市廃棄物の抑制・再利用と適正処理及びまちの美化に関する条例の一部を改正する条例...可決(賛成多数)
武蔵野市立武蔵野市民会館条例の一部を改正する条例...可決(賛成多数)
武蔵野市立体育施設条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市庁舎耐震補強改修工事請負契約...可決(全会一致)
平成16年度武蔵野市一般会計補正予算(第4回)...可決(賛成多数)
武蔵野市土地開発公社が、外環道路の生活再建救済制度に基づいて行う用地先行取得事業のための債務負担行為の設定を行うもの等。
平成16年度武蔵野市介護保険事業会計補正予算(第1回)...可決(全会一致)
武蔵野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
平成16年12月における武蔵野市議会議員の期末手当に関する条例...可決(賛成多数)
平成16年12月における武蔵野市特別職等の職員の期末手当に関する条例...可決(賛成多数)
平成16年12月における武蔵野市一般職の職員の期末手当に関する条例...可決(全会一致)

【議員提出議案(6件)】

- 議案第44号武蔵野市第四期基本構想についてに関する付帯決議...可決(全会一致)
武蔵野市吉祥寺北町の交番設置に関する意見書...可決(全会一致)
私立小・中学校就学者に対する教育費助成に関する意見書...可決(全会一致)
新潟県中越地震被災者の救済と生活再建のための支援の抜本的強化に関する意見書...可決(全会一致)
井の頭恩賜公園七井池の水質浄化に関する意見書...可決(全会一致)
北朝鮮による日本人拉致問題の真相究明と早期全面解決に関する意見書...可決(賛成多数)

行政報告

●新潟県中越地震における友好都市小国町の被害状況及び支援状況等について(12月21日 本会議)

平成16年10月23日に発生した新潟県中越地震により被害を受けた、本市と友好関係にある新潟県小国町の被害状況と被害額(約304億円)が報告されました。さらに、水道施設緊急復旧のために市職員を小国町へ派遣することや支援に要する経費、市に寄せられた義援金(1,775万5,664円(12月13日現在))などについても報告がありました。

陳情審議結果

- 採択
第四期基本構想での中学校給食に関する陳情(※)
井の頭恩賜公園七井池の水質浄化と在来魚種の復活に関する陳情
市内在住の私立小・中学校就学者に対する教育費助成に関する陳情
意見付き採択
ホワイトイーグル隊の配備充実と吉祥寺北町の交番増設に関する陳情(※)
武蔵野市第四期基本構想・長期計画環境と共生する循環型のまちづくりに関する陳情(※)
不採択
弁当も選択できる中学校給食の実施を長期計画に盛り込むことに関する陳情(※)

1面写真募集要領 次回の締切 3月25日

- 規格:六つ切(紙焼き)、カラー。二重応募(他のコンテスト等に応募した作品の応募)は禁止、未発表・未公開のオリジナル作品に限ります。写真は編集上、トリミングすることがあります。
内容:武蔵野市内の風景(明らかに人物を特定できる場合は、ご本人の了承を得てください)。
審査:議会広報委員会が審査します。
発表:採用された作品は、5月15日発行の市議会だよりに掲載します。
賞品等はありませんのでご了承ください。
著作権:作品の著作権は製作者本人に帰属します。
ただし、6カ月間、他媒体での発表等をご遠慮いただくことを、作品採用の条件といたします。
期限:3月25日(金)当日消印有効
添付書類:撮影者の住所・氏名・年齢・電話番号・撮影年月日・撮影場所・作品名を写真裏面に記載し、郵送にてご応募ください。なお、採用された場合、後日作品のコメントをいただくことがあります。
宛先:〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28 武蔵野市議会事務局 市議会だより係
問い合わせ:☎0422-60-1883

議会ダイアル

Table with 3 columns: Club Name, TEL, FAX. Includes 自由民主クラブ, 民主・市民ネット, 市議会市民クラブ, etc.

議会事務局

TEL 0422-60-1883
E-Mail OFC-GIKAI@city.musashino.tokyo.jp
HomePage http://www.city.musashino.tokyo.jp/assembly/